

「新型コロナウイルス感染症かも…」と思ったら

熱やせきなどのカゼ症状がある場合は、仕事や学校を休み、外出は控えましょう。下記の症状がある人は、最寄りの保健所などに設置されている「帰国者・接触者相談センター」やかかりつけ医等に電話で相談してください。感染が疑われる場合は指定の医療機関を紹介してもらえます。

相談の目安

- 息苦しさ(呼吸困難)・強いだるさ(倦怠感)・高熱などの強い症状のいずれかがある
*症状には個人差があります。「強い症状だ」と感じたらすぐに相談を。
- 高齢者・持病がある等重症化しやすい人*で、発熱やせきなど比較的軽いカゼの症状がある
*糖尿病・心不全・呼吸器の病気がある人、透析を受けている人、免疫抑制剤や抗がん剤を使用している人
- 重症化しやすい人でなくても、発熱やせきなどの軽いカゼ症状が続いている
*症状が**4日以上続く場合は必ず相談**すること。

帰国者・接触者相談センターへ相談

厚生労働省ホームページをご確認ください。

帰国者・接触者相談センター

検索

医療機関を受診し、医師が必要と判断した場合は、「PCR検査」または「抗原検査」を行い、感染しているかを調べます。



新型コロナウイルス感染症に関する一般的な電話相談

厚生労働省 電話相談窓口 (9:00~21:00)
TEL 0120-565653 (土日・祝日も実施)

聴覚に障がいがある等電話での相談が難しい方は
FAX 03-3595-2756

上記のほか、自治体が独自に設けている相談窓口を利用することもできます。

感染が疑われる人と家庭で過ごす場合は…

家族間での感染も多く報告されています。ご家庭に、新型コロナウイルスへの感染が疑われ、自宅で療養する人がいる場合は、下記の点に注意をしてください。

- 日中はできるだけ換気を

- 感染疑いがある人と他の同居者の部屋をわける
- 本人は極力部屋から出ない

- 感染疑いがある人の体液がついた服やリネンを洗濯する

- お世話は限られた人(なるべく1人・持病がない人)で

- 取っ手・ドアノブ等の共用部分を消毒。タオルや食器は共用しないこと

- できるだけ全員マスクを着用する
- こまめに手を洗う

- 鼻をかんだティッシュ等、ゴミは密閉して捨てる



*厚生労働省「新型コロナウイルスの感染が疑われる人がいる場合の家庭内での注意事項(日本環境感染学会とりまとめ)」をもとに作成

最新情報は
こちらで
チェック

相談の目安や生活において気をつけることなどは変更になることがあります。必ず最新の情報に従ってください。デマやフェイクニュースに惑わされないよう、公的機関などの信頼できる情報を入手しましょう。

厚生労働省「新型コロナウイルス感染症に関するQ&A」

厚生労働省 新型コロナウイルス

検索

